

## Blind Expert Ver1.1 説明書

「Blind Expert」をご利用頂き誠にありがとうございます。

### ※ 製品の概要

「Blind Expert」は、暗号化仮想ドライブを生成しマウント/アンマウントができるソフトウェアです。仮想ドライブ（セーフティドライブ）の領域自体が暗号化されるので、ファイルごとに暗号化する必要がありません。セーフティドライブとして生成したファイル（.rst）は共有フォルダーやクラウドに保存してもセキュリティは万全です。

高度な暗号化技術（128bit）を採用しており、暗号化処理スピードも速くリアルタイムでのファイルの読み書きが可能です。

尚、セーフティドライブは、様々なプログラムやアプリケーションのダウンロード及びインストール先としても利用できます。

### ※ お問い合わせ先および運営サイト

- ・メールアドレス：info.blind@colorchips.co.jp
- ・ウェブサイト：<https://expert.colorchips.co.jp/>

### ※ 製品の特徴

簡単・シンプル・快適に、高いセキュリティ性を持つ暗号化セーフティドライブが作成できるソフトウェアです。

### ※ 推奨動作環境

Windows10以上のすべての32/64bit

CPU：Intel Pentium III以上

RAM：1G以上

HDD：1G以上の空き領域必要

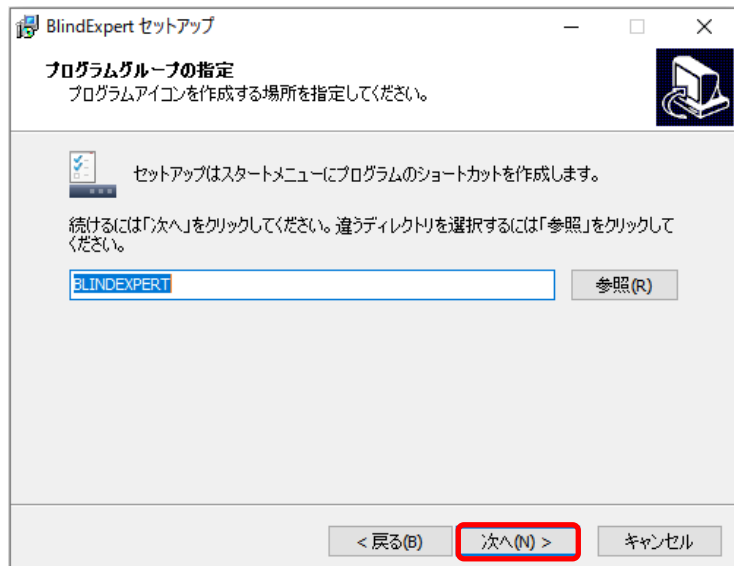
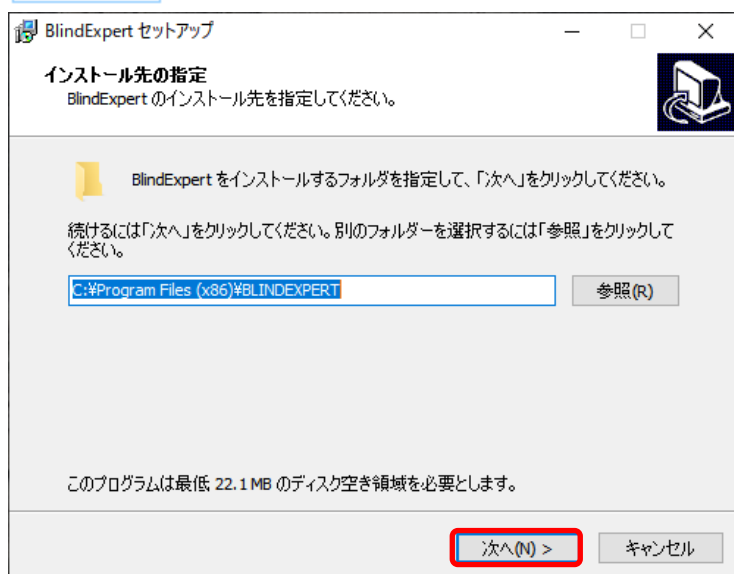
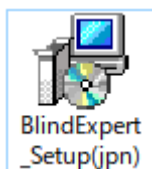
但し、本製品は管理者権限でのインストールが必要です。

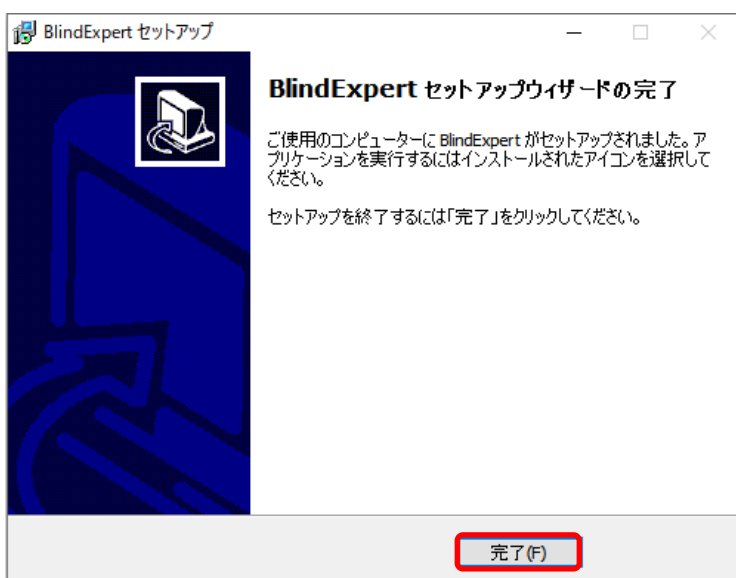
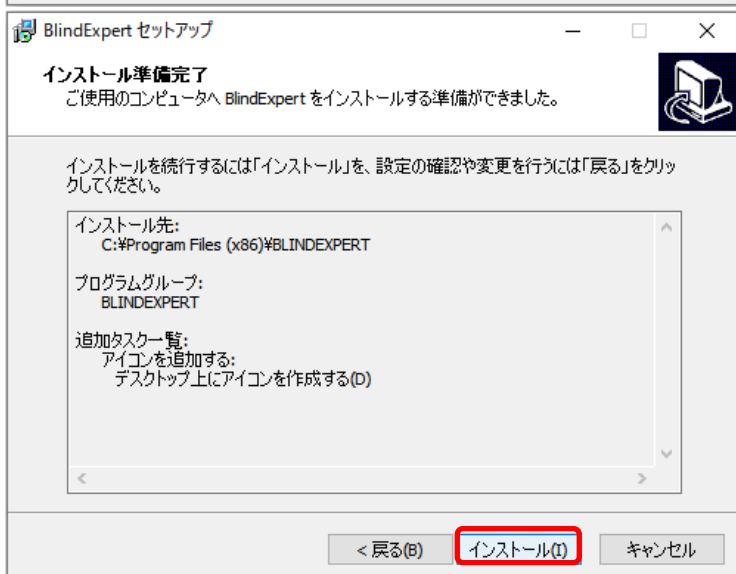
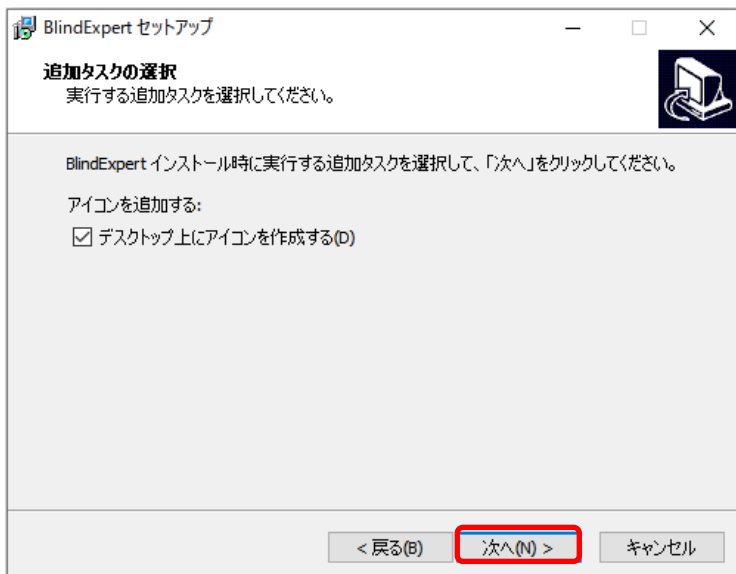
尚、インストール時のライセンスの登録にはインターネット接続が必要です。

## ※ インストール方法

「Blind Expert」をダウンロードし、以下のセットアップアイコン「BlindExpert\_Setup (jpn) 」を起動してください。

\* インストールするためには、**管理者権限**が必要です。





## ※ ログイン



インストールが終わると、デスクトップ画面に「Blind Expert」のアイコンが表示されます。  
アイコンをクリックするとCDキー登録画面が表示されます。

CDキー登録

メールアドレス

CDキー登録

試用版を実行する 登録

ご使用のメールアドレスとご購入時に提供されたCDキーを入力してください。  
試用版（トライアルバージョン）をご使用の際には、情報入力が必要ありません。  
※試用版（トライアルバージョン）は、1か月限定体験版になっています。

パスワードの設定

BlindExpertで使用されるパスワードを設定してください。  
※設定パスワードを忘れると、ログインできなくなり暗号化仮想ドライブを利用できなくなります。

パスワード

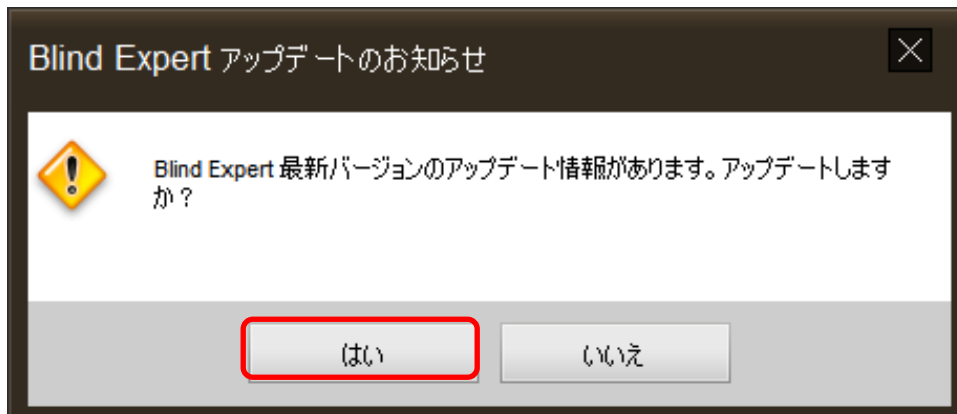
パスワードの確認

確認

パスワードを設定してください。

この画面で設定するパスワードはログイン以外にも各種操作時に必要となります。  
尚、ログインパスワードは、環境設定メニューのユーザー情報で変更が可能です。

※プログラム実行時にアップデート情報がある際には次のメッセージが表示されます。




「はい」をクリックしてアップデートを行ってください。




設定したパスワードを入力してログインすると、画面の右下に次のようなプログラムのコントロールメニューが表示されます。

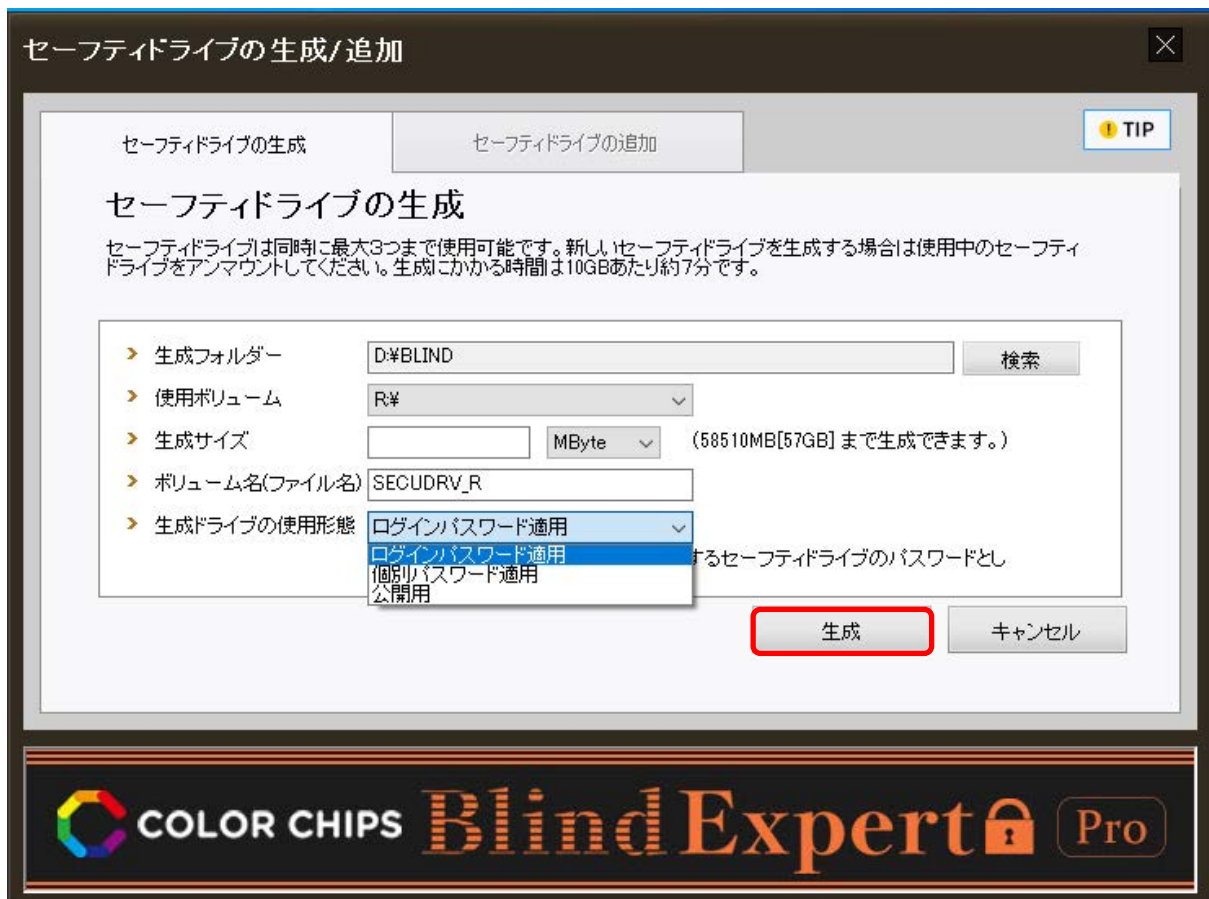


「」ボタンをクリックして新しい「セーフティドライブ」を生成してください。

## ※ セーフティドライブ生成及び追加（マウント）・アンマウント方法

### ◎セーフティドライブ生成

コントロールメニューの「」をクリックすると「セーフティドライブの生成」画面が開きます。



### セーフティドライブの生成メニュー

1. 生成フォルダー：セーフティドライブの生成先（ローカルドライブや外付けハードディスクなど）
2. 使用ボリューム：セーフティドライブのパターションは、R/S/Tの3つです。
3. 生成サイズ：最小100MB～最大容量制限なし（HDDドライブの空き容量の範囲内）  
尚、生成可能なセーフティドライブの容量と数は、HDDドライブの空き容量の範囲内であれば制限がありません。
4. ボリューム名（ファイル名）：最初のボリューム名は後から名前を変更してもプログラムに紐づけされ残りますので、ボリューム名（ファイル名）を慎重に設定してください。

5. 生成ドライブの使用形態：「ログインパスワード適用」・「個別パスワード適用」・「公開用」  
いずれかを選択して設定を行ってください。

#### ※使用上の注意点1

① **社内ネットワーク及びサーバー上**には、直接生成できないのでご注意ください。

(ネットワーク上には、セーフティドライブ生成後に**アップロード**して管理してください。)

② **同時**に使用可能なセーフティドライブ数は**3つまで**です。

(マウントできるのは3つまでです。これはセーフティドライブ生成数ではありません。

アンマウントをして、マウントするセーフティドライブを選んでご利用ください。)

③ 生成ドライブの使用形態の区分 (**パスワード適用方式**)

・ログインパスワード適用：生成するセーフティドライブにログインパスワードが適用される。

(生成後にログインパスワードを変更した場合は、マウント中のものは共に変更されます。アンマウント中のものは該当セーフティドライブを生成した時のログインパスワードのままになります。)

・個別パスワード適用：生成するセーフティドライブに個別のパスワードを設定する。

・公開用：パスワードを適用せずにセーフティドライブ生成する。

**★ 変更したパスワードは、本ソフトウェアの製造元であっても解読できません。自己責任で、必ず忘れないように厳重に管理、保管してください!!!**

#### ※使用上の注意点2

セーフティドライブ生成後に生成したドライブが正常に開かない場合（フォーマットエラー）は、次の順番で手動フォーマットを行ってください。

① 「コンピューター」（ウィンドウズエクスプローラー）から生成した該当のセーフティドライブを選択して右クリックします。

② 右クリックメニューから「フォーマット」を選びます。

③ ボリュームラベル名を確認または修正してから「開始」をクリックします。

④ セーフティドライブの生成（フォーマット）が完了します。

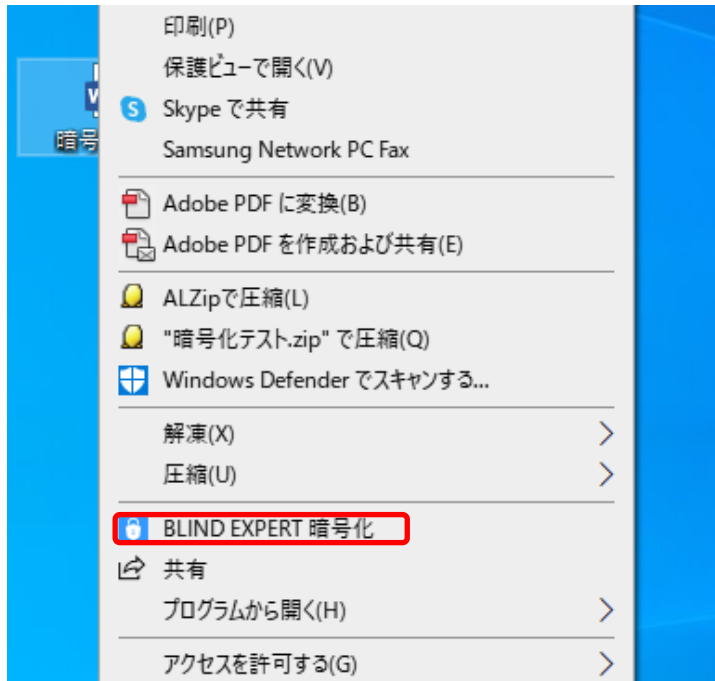
#### ※使用上の注意点3

① サーバーヘデータをアップする際には、アンマウントしたドライブをコピーしてアップロードしなければなりません。

② メールで生成したセーフティドライブを送信する場合は、メール送信の容量制限でひっかかる場合

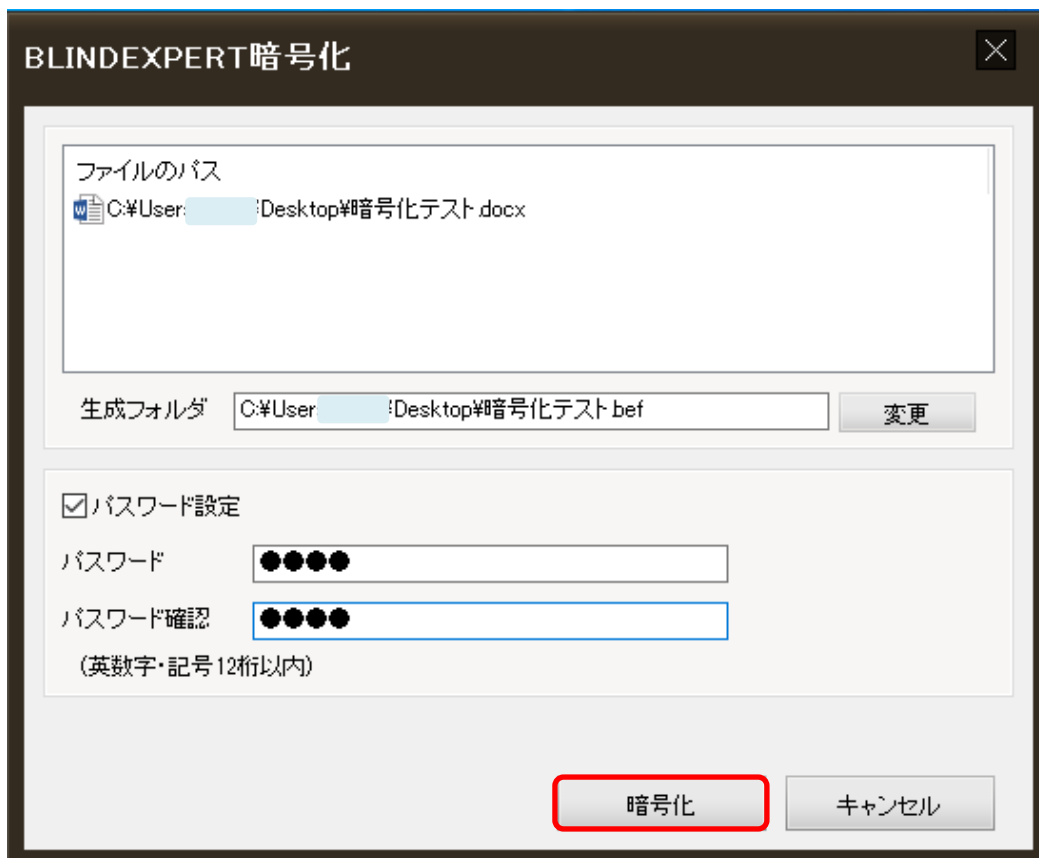
があります。その際には、以下の方法により**ファイル単位の暗号化**をご利用ください。

### ◎ ファイル単位の暗号化



暗号化するファイル上で右クリックをするとメニューの中に[Blind Expert 暗号化]が表示されます。(Blind Expert起動時のみ)





パスワードが必要な場合は設定にチェックをいれパスワードを入力して、「暗号化」をクリックすると暗号化されたファイルができます。



できたファイルをメールに添付するなどご利用ください。

## ◎ 暗号化したファイルの複合化



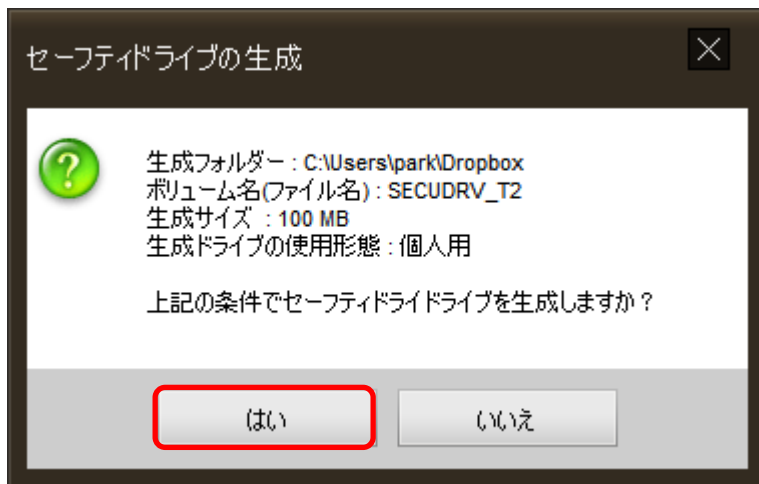
複合化するファイル上で右クリックするとメニューの中に[Blind Expert 複合化]が表示されます。

(Blind Expert起動時のみ)




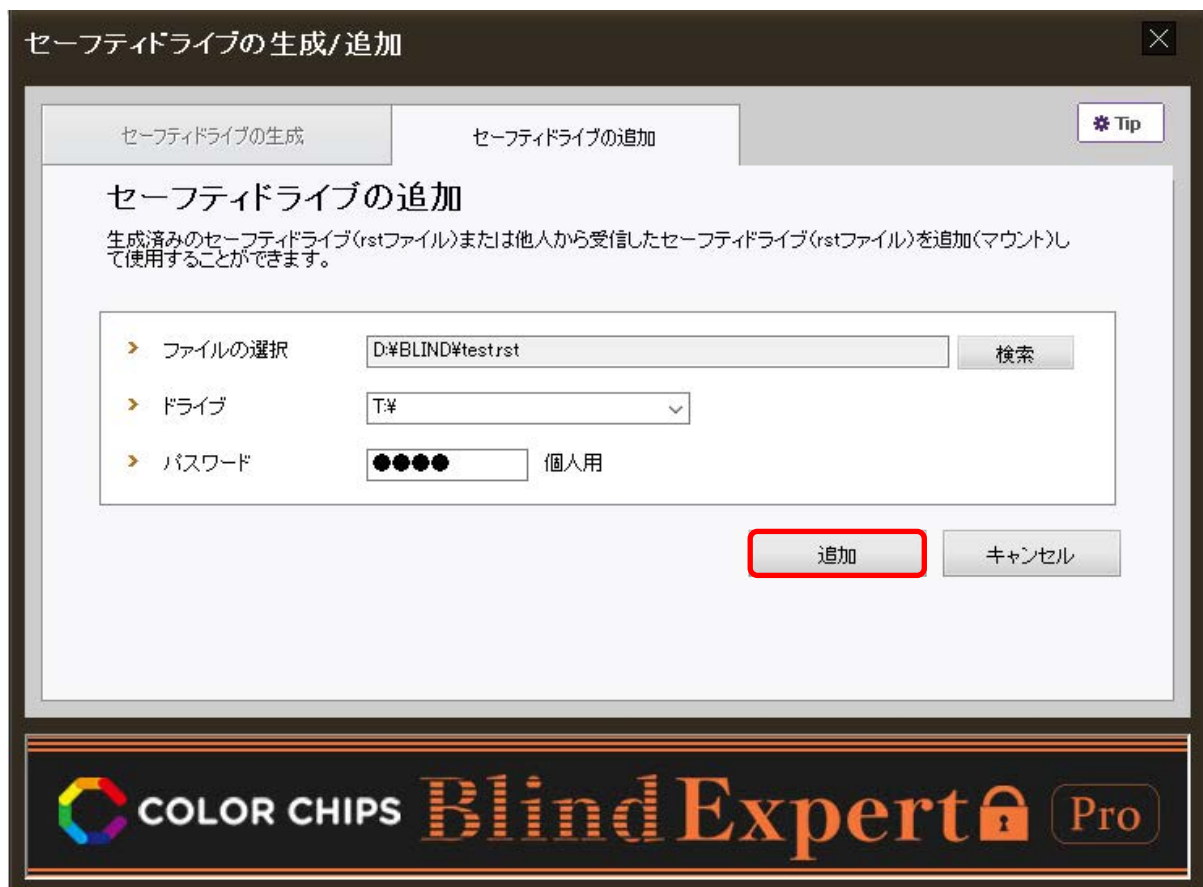
「複合化」をクリックしてファイルを開きます。(パスワードを設定した場合は入力してください)

セーフティドライブ生成項目をすべて決めて「生成」をクリックすると、次の生成条件の確認画面が表示されます。



### ◎セーフティドライブの追加（マウント）方法

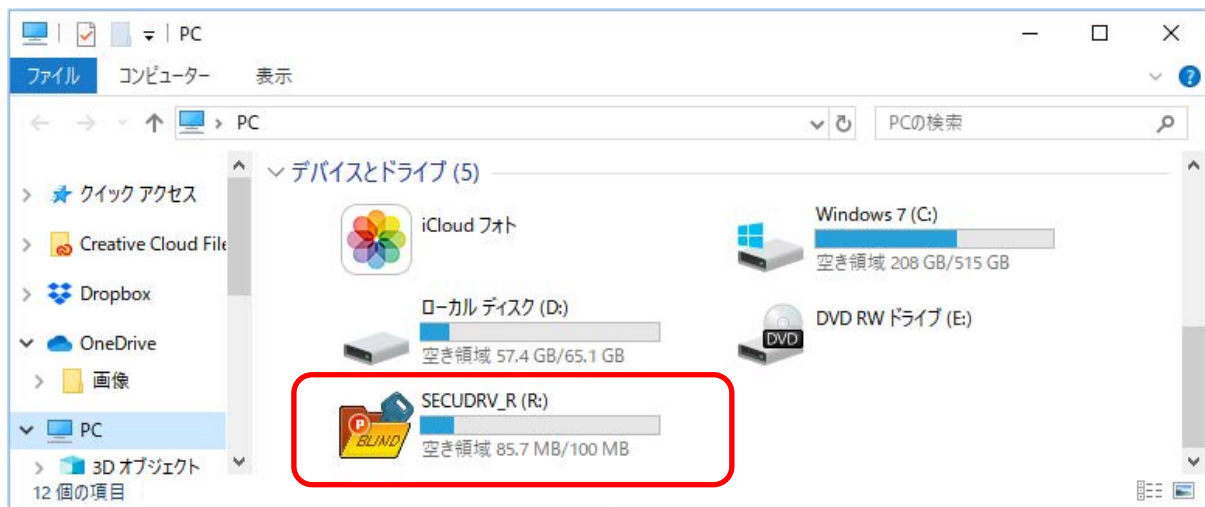
コントロールメニューから「」をクリックして、「セーフティドライブの追加」を選択します。



「セーフティドライブの追加」メニューの「ファイルの選択」の検索をクリックするとセーフティドライブが保存されている保存先が表示されます。

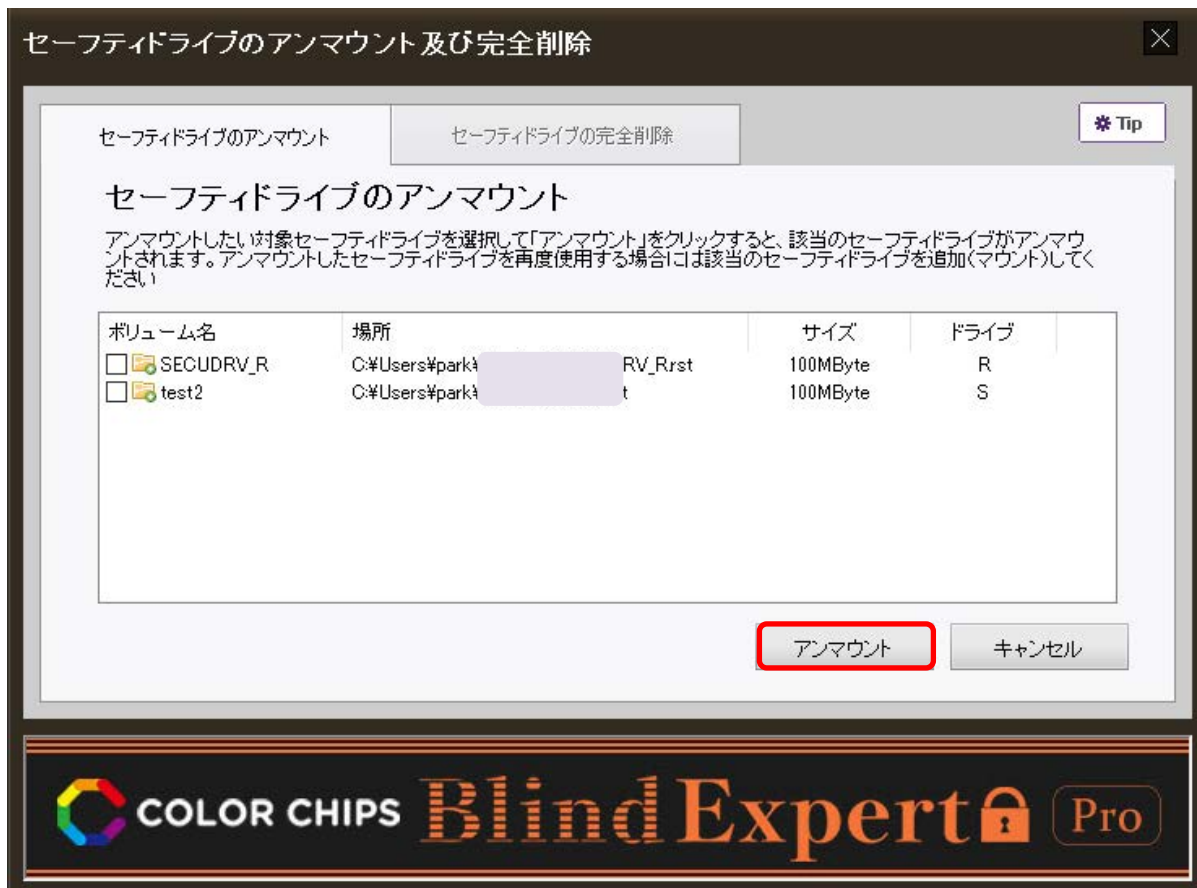
追加したいファイルを選択して、ドライブを指定した後、正しいパスワード（該当セーフティドライブを生成した際のログインパスワードまたは他人からRSTファイルを受信した際のパスワードなど）を入力して「追加」をクリックするとRSTファイルがマウントされます。

セーフティドライブ生成や追加（マウント）が成功すると、コンピュータにて生成又は追加（マウント）したセーフティドライブがデバイスとドライブ欄に表示され、自動的に立ち上がります。



さらに、右下のコントロールメニューに該当セーフティドライブの「🔒」が表示されます。

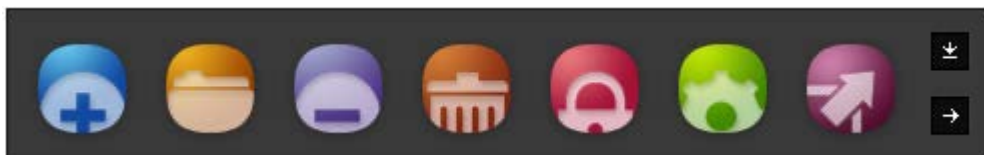
## ◎セーフティドライブのアンマウント













アンマウントの対象ファイルにチェックを入れて「アンマウント」ボタンをクリックします。

## ※ その他の機能（完全削除など）説明

### ◎コントロールメニューの各ボタンの機能説明



- ・ 「」 「」 は、メニューの全表示とメニュー縮小を行います。
- ・ 「」 は、コントロールメニューを非表示にします。
- ・ 「」 は、新しいセーフティドライブの生成や一度アンマウントしたセーフティドライブの再マウント（追加）時に使います。
- ・ 「」 は、生成や追加（マウント）したセーフティドライブのエクスプローラです。
- ・ 「」 は、セーフティドライブのアンマウントや完全削除時に使います。
- ・ 「」 は、セーフティドライブ完全削除時に使います。（復元不可能）
- ・ 「」 は、画面ロックを手動で起動する際に使用します。  
（※画面ロックの解除にはログインパスワードが必要です。）
- ・ 「」 は、環境設定及びその他の「Blind Expert」情報が確認できます。
- ・ 「」 は、「Blind Expert」のプログラムの終了時に使います。

## ◎環境設定.

### 1. ユーザー情報

設定

▼ ユーザー情報

▶ ユーザー情報

▶ 情報

▶ ライセンス

▶ ログ

**パスワード設定**

パスワード

新しいパスワード

新しいパスワード確認

**画面ロック設定**

設定した時間の間退席中であるとパソコン画面がロックされます。

退席中時間  分

**自動実行設定**

ウィンドウズ起動時に自動実行

確認 キャンセル 適用

- ・パスワード設定：ログインパスワード変更（再設定）ができます。
- ・画面ロック設定：退席中の画面ロック起動の待ち時間が設定できます。
- ・自動実行設定：ウィンドウズ起動時のプログラム自動実行設定ができます。

## 2. 情報



- ・「Blind Expert」の有効的な使用方法を紹介しています。



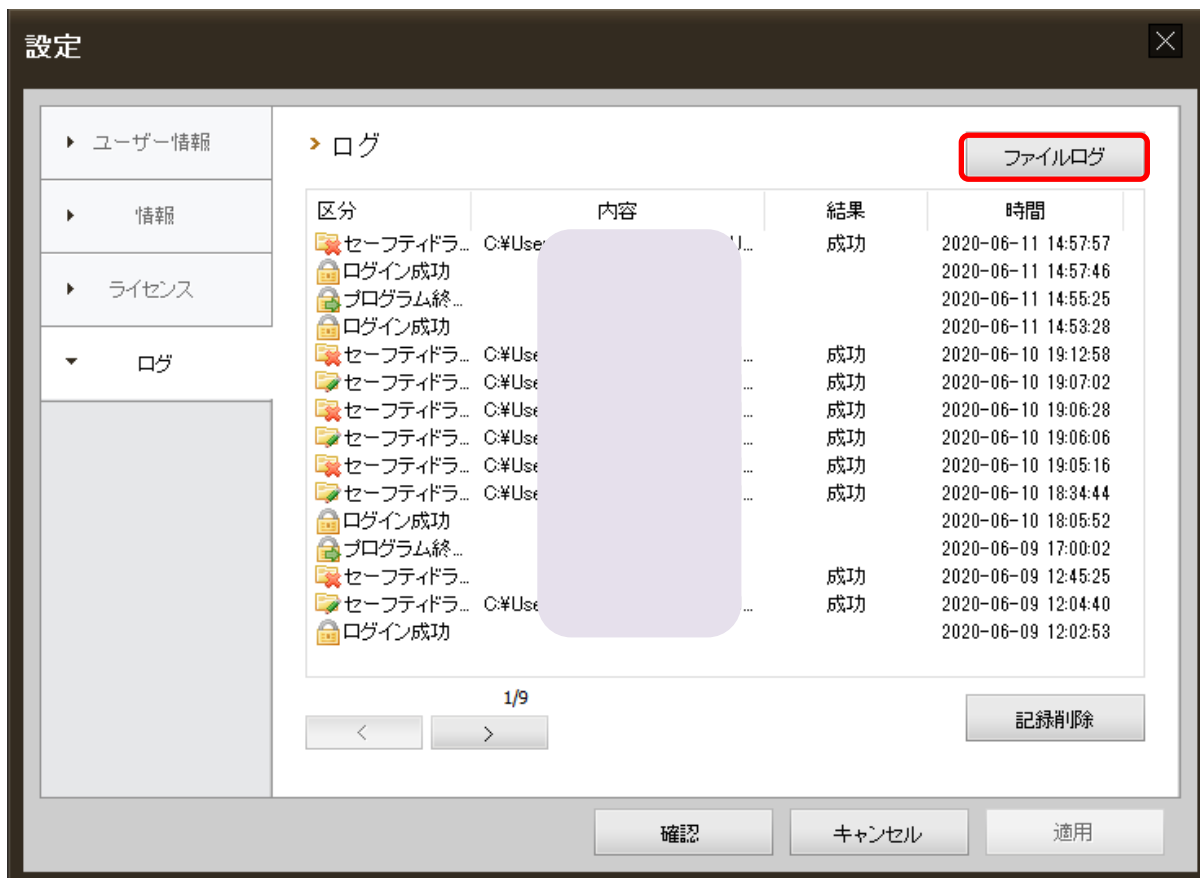
### 3. ライセンス



- ・現在使用されている「Blind Expert」のライセンス情報が確認できます。
- ・試用版をご使用の場合は、ライセンスメニューからCDキーの登録を行ってください。
- ・ご使用のメールアドレスとライセンス購入時に提供されるCDキーを入力して「確認」ボタンをクリックすると正規版ライセンスユーザーとして登録されます。
- ・ライセンス管理からは、CDキーの返却ができます。
- ・CDキーの返却は、ライセンスを移行する時や他のPCで「Blind Expert」を使用する際に必要です。

ライセンスメニューでは、製品のバージョンとライセンス利用期間などの情報が確認できます。

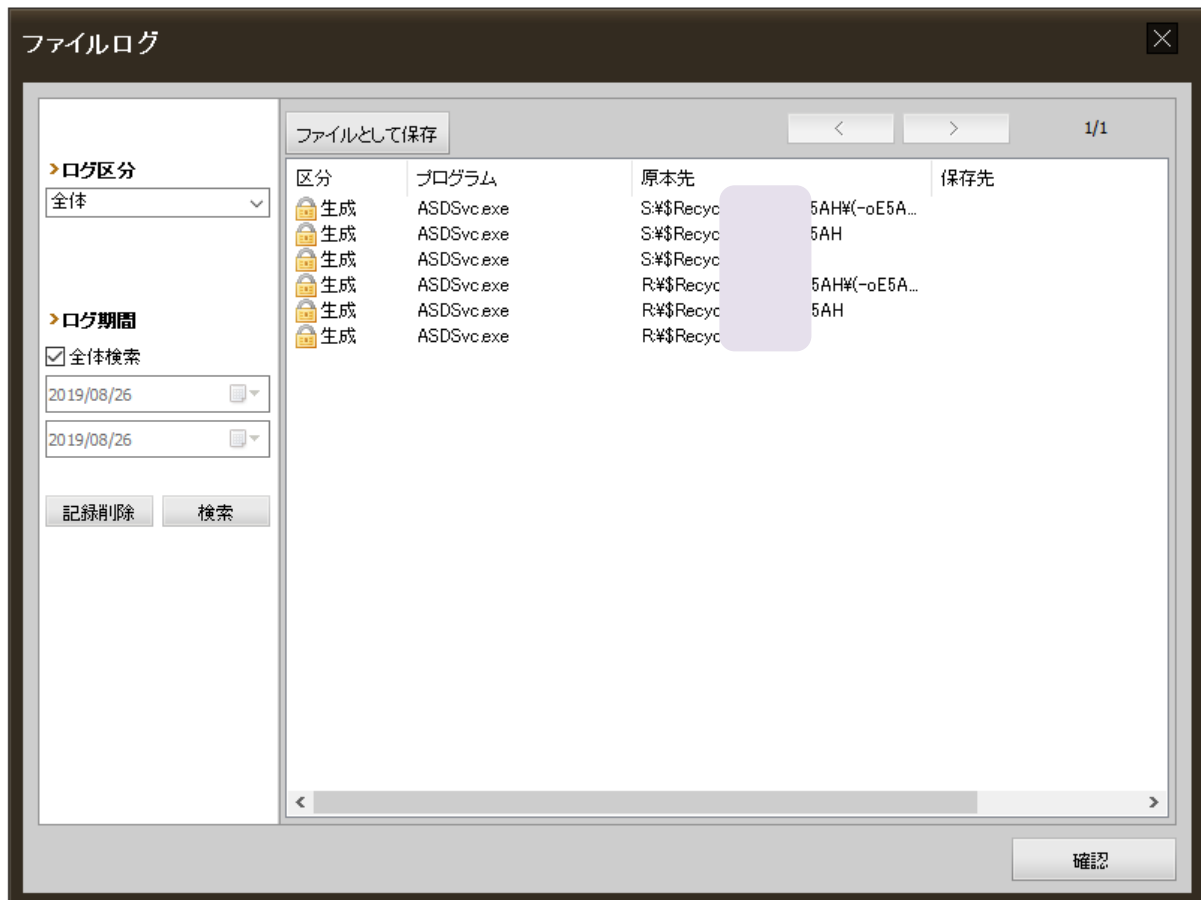
#### 4. ログ (Blind Expert 専用機能)



「Blind Expert」使用関連ログが確認できます。ログとして記録される項目は下記の通りです。

1. ログイン
2. 「Blind Expert」終了
3. セーフティドライブの生成
4. セーフティドライブのマウント (追加)
5. セーフティドライブのアンマウント (解除)
6. セーフティドライブの完全削除
7. パスワード変更

右上の「ファイルログ」をクリックすると、セーフティドライブのファイル関連作業記録が確認できます。



ファイル使用ログとして記録される項目は下記の通りです。

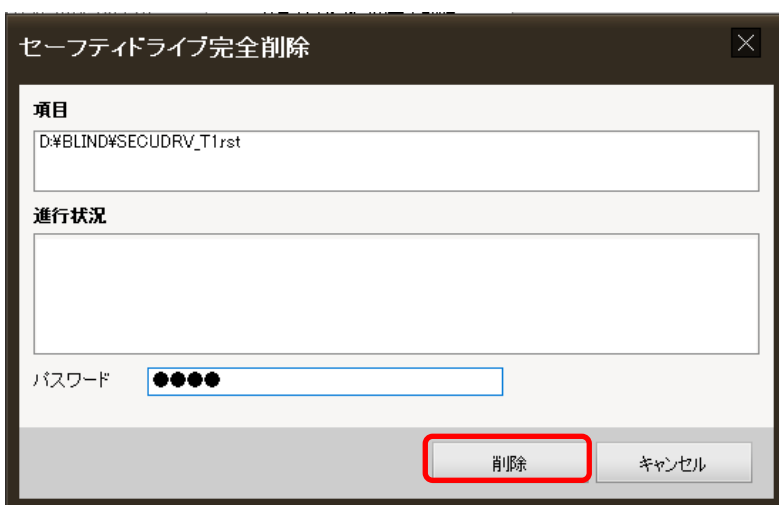
1. ファイルの作成
2. ファイルの移動
3. ファイル名の変更

尚、ファイル作業ログは期間別または作業の種類別で検索が可能です。

◎セーフティドライブの完全削除 (Blind Expert専用機能)




完全削除したいセーフティドライブを選択して「完全削除」ボタンをクリックすると次のような画面が表示されます。



ログインパスワードを入力して「削除」ボタンをクリックすると選択したファイルが完全に削除されます。※セーフティドライブを完全削除した場合、復元が不可能になりますのでご注意ください。

### ◎PC画面ロック

コントロールメニューから「」をクリック、または退席中（PC未操作）が設定時間を過ぎると、PC画面が次のような画面に切り替わり画面がロックされます。

※画面ロックの解除（通常画面に戻す）にはログインパスワードの入力が必要です。

